

笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは



広 報

# ならは

2026 APR. 第675号

4

特集

檜葉町2026年の3.11  
東日本大震災から15年

震災から15年となる3月11日、町内で追悼行事やこの経験を未来に語り継ぎ、これからの防災に活かすためのイベント等が行われました。



ならば3.11・つなぐ・未来。

3月7日、檜葉町コミュニティセンターで、「ならば3.11・つなぐ・未来。」を開催しました。

檜葉町では3月11日を「ならば防災と伝承の日」、3月5日からの1週間を「ならば防災と伝承週間」と定めており、震災から得た教訓を生かし、安心して住み続けられるまちづくりを進めています。

当日は、震災当時の小学生が作成した紙芝居「ぼくのふるさと」を、今、小学校に通う児童が披露し、今日に震災を語り継ぎました。また、中学生からは能登半島との交流について報告があり、改めて過去の震災のことやこれからの防災を考える機会になりました。他にも町民の皆さんによる朗読劇や合唱が披露されました。また、「エマージェンシー食堂」と題し、もしもの時もおいしく温かい食事を提供できるよう、炊出し訓練が行われました。



3.11特別企画展「みちのうえ」

みんなの交流館 ならはCANvasでは、「3.11特別企画展みちのうえ」を開催しました。震災発生から今日に至るまでの一人ひとりの記憶やエピソード、その中で生まれてきた気持ちの変化にフォーカスした企画展となりました。展示のひとつひとつが、忘れかけていた様々な記憶をそれぞれの心の中に想起させてくれました。



献花

ここなら笑店街に設置された追悼献花台には多くの方が献花に訪れました。

また、檜葉小学校6年生による追悼の太鼓演奏が披露されました。



SONG of the EARTH 311FUKUSHIMA 2026

Jヴィレッジでは、「SONG of the EARTH 311FUKUSHIMA 2026」が開催され、音楽ステージや大凧上げなどのイベントが開催されました。また、夕刻からはキャンドルに灯りがともされ、幽玄なキャンドルの炎に照らされる会場で、参加された方は哀悼の意をささげていました。

また、石川県能登町の吉田町長が会場を訪れ、松本町長と復興に向けての意見交換を行いました。

## 檜葉町民生委員・児童委員に委嘱状

令和7年12月1日の一斉改選による民生委員・児童委員の委嘱状伝達式が執り行われました。

民生委員・児童委員は、町民の心配事やお困り事がある方の相談に乗り、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」となっていたり、重要な役割を担っています。

任期は令和10年11月30日までの3年間となります。



敬称略

民生委員・児童委員		
畠山 美和 (鐘突堂・西原・八石・上井出 県道西側)	鈴木 裕子 (下井出)	佐藤 友子 (北田)
青木 弘毅 (大谷・乙次郎)	大和田 一治 (松館・山所布・旭ヶ丘・腰越)	古田土 美智子 (上繁岡)
能々 慶子 (下繁岡・浄光東)	渡邊 正純 (波倉・営団)	森 真弓 (上小橋・小山・川原を除く)
武藤 幸子 (下小橋国道東側)	横田 幸恵 (下小橋国道西側)	渡邊 まゆみ (山田岡国道東側)
飯島 富子 (山田岡国道西側・大坂)	矢内 和子 (前原)	狩野 正信 (山田浜)
主任児童委員		
松本 有果(南地区一円)	吉田 ちひろ(北地区一円)	

お問い合わせ先／保健福祉課社会福祉係  
☎024012316102

## サクマ&ピース ゴールデン 檜葉町編

3月6日、19時から福島中央テレビにて、「サクマ&ピースゴールデン 檜葉町編」が放送されました。

当番組はテレビプロデューサーの佐久間宣行、アルコ&ピースの平子祐希が出演。いわき市出身である2人の愛ある「地元いじり」をしながら、福島が誇る日本を代表するヒトやモノに出会い全国に広まるようにプロデュースする街ぶら人気バラエティです。

今回、番組初のゴールデン放送を、町制施行70周年を迎える当町に移住者を増やすことを目的に檜葉町に来ていただきました。

放送後1年間はYouTubeにて見逃し配信を行っておりますので、町の魅力、人の魅力については1時間、是非ともご覧ください。



## 檜葉町下水道 事業経営審議会答申

2月24日、役場町長室において、檜葉町下水道事業経営審議会の皆川会長より答申書が手交されました。

審議会では、将来にわたり安定的に下水道事業を継続することを目的に、中長期的な経営基盤の強化と財政マネジメントについて慎重な審議が重ねられました。今後、町は答申内容を踏まえ、収入増加や支出削減など財政状況の改善に向けた取り組みを進めます。



## ふくしまスイーツ フェスティバル

2月20日〜23日、東京の代々木公園を会場に、福島県の特産品を使ったスイーツが味わえる「ふくしまスイーツフェスティバル」が開催されました。昨年8月、Jヴィレッジで開催された「スイーツ甲子園ふくしまチャレンジカップ」で、見事、檜葉町賞を受賞した和歌山県立南部高等学校の生徒が考案した「紅茶香る さつまいもパフェ」が限定販売され、会場は多くの来場者で賑わいました。



## 檜葉町移住大使 (非公認)

### TOOY感謝祭が 3年連続で開催

3月1日、ならはスカイアリーナにおいて、檜葉町移住大使(非公認) TOOY感謝祭 season3 「檜葉町カクモーション!!」が移住促進事業の一環として3年連続で開催され、約700人が来場しました。町外から訪れた方も多く、迫力の試合に子どもから大人まで熱い声援が送られました。

TOOY選手の移住大使(非公認)としての活動は今回で終了となりますが、これまでの繋がりを大切に、町では今後も移住定住事業を展開していきます。



## 福島民報社との連携協力協定を締結

3月17日、檜葉町と株式会社福島民報社との間で連携協力協定を締結しました。町役場で締結式を行い、株式会社福島民報社の芳見弘一代表取締役と町長が協定書に署名しました。

この協定は、町と株式会社福島民報社がそれぞれ有する人的・情報・知識・物的資源の有効活用により、子どもたちの社会への関心を醸成し、地域の未来を切り開いていく人材育成を目指すものです。

また、新聞メディアとの連携により、町民の皆さまに、迅速かつ身近に情報提供できる環境づくりを目指していきます。



## 震災を 伝えていきます。

3月2日・3日の2日間、震災伝承週間活動の一環として、地域学校協働センターで防災学習を行いました。

1日目は檜葉町消防団第8分団による「湯せんで作る防災食クッキング」、2日目は子ども会議で、檜葉小学校の児童から提案された「震災伝承パネル」づくりを行いました。

防災食はおいしくいただき、パネルは「3・11つなぐ・未来。」で展示しました。今後は小学校、中学校、こども園に展示する予定です。



## サーファーが ビーチ クリーン活動

3月15日、町内外のサーファー約60人が岩沢海水浴場周辺のごみ拾いを行い、ペットボトルやプラスチックの欠片などの不法投棄ゴミを回収しました。

参加者からは「日ごろ楽しませてもらっている海への恩返し」、「ビーチクリーン活動は毎年実施していきたい」といった声がありました。檜葉の海をきれいにしたいと、ごみ拾い活動にご参加ください。



## まなびの広場

### 小学3年生社会科出前授業

榎葉小学校3年生の社会科出前授業が2月12日、16日に行われ、生涯まなび課三浦寛己学芸員の指導で榎葉町の70年前、50年前と現代の移り変わりを勉強しました。また、26日には同3年生が榎葉町コミュニティセンターを訪れ、籠灯(がんとう)・洗濯板・天秤などの古い道具に触れながら、昔と今の生活のちがいについて学びました。



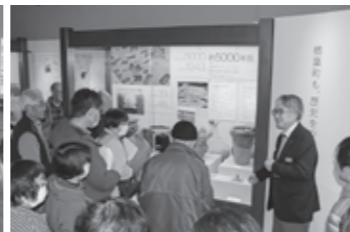
### 落語と読み聞かせ

2月14日、令和7年度第二回目となる「落語と読み聞かせ」が榎葉町コミュニティセンターで開催されました。バレンタインデーに合わせ「愛の贈りもの」をテーマに、落語「井戸の茶碗」や絵本朗読「はしれディーゼルきかんしゃデー」などをとおし様々な愛の形を表現。笑いあり涙あり、参加者は心温まるひと時を過ごしました。



### 歴史資料館館長講義

2月28日、第1回歴史資料館館長講義が開催され、多くの参加者が高橋遺跡の男性土偶について学びました。男性土偶は全国でも数点しか発見されず、使用目的も不明ですが、坂本和也館長は「いろいろな説を楽しみながら、自分の考えをまとめてみましょう」と語りました。



#### おすすめ図書

(一般図書)

#### 『石狩川随想—私が出逢った人・食・歴史—』

小泉武夫／著(亜細亜社)

著者は小野町出身で、発酵学者として有名な東京農業大学名誉教授の小泉武夫さん。北海道の水産会社との共同研究のために、石狩川河口の石狩市本町地区に研究所を持つことになった小泉さんが、持ち前の好奇心と行動力が出逢ったのは、石狩川とともに生きる土地の人々や自然、歴史が育んだ豊かな食や文化でした。聞きとりをもとに紹介する、石狩の伝統的なニシンの料理法、加工法などにも注目したい。



『石狩川随想—私が出逢った人・食・歴史—』  
小泉武夫／著(亜細亜社)

#### 新着図書

一般

- 『最新科学が覆す体にいいのはどっち?』 山田悠史／著(サンクチュアリ出版)
- 『終のクルマ選び』 温水ひろし／著(小学館)
- 『グロリアソサエテ』 朝井まかて／著(KADOKAWA)

児童

- 『ダムのみみつ図鑑』 (スタジオアタッククリエイティブ)
- 『タイムトンネルを見つけた夏』 横田明子／作、本田亮／絵(あかね書房)
- 『あの、ここどうぞ。』 こがめたく／絵、くすのきしげのり／作(偕成社)

【お問い合わせ先】榎葉町図書室(榎葉町コミュニティセンター3階) ☎0240-25-4730

開室時間 9時～17時 休室日 4月6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)、29日(水・祝)、5月3日(日・祝)、4日(月・祝)、5日(火・祝)、6日(水・休)

### 地域おこし協力隊 活動報告会

3月18日に「地域おこし協力隊活動報告会」を開催しました。町内では19名の隊員が活動し、当日登壇した隊員からは、プロジェクトの進捗報告や「町の魅力」の気づきなどの発表がありました。来場の町民の皆様からの温かい励ましの言葉に隊員たちも喜んでいました。隊員一人ひとりがこの町の未来を創る大切な存在であることを改めて実感する機会にもなりました。今後も、地域おこし協力隊の活動に注目いただき、ご協力をお願いします。

### 恵和興業(株)様から 企業版ふるさと納税による寄付

3月19日、恵和興業株式会社様から、「新しい人のながれをつくる事業」にと、ご寄附をいただきました。町長から、地域全体の活性化のために活用したいとの旨を伝え、ご厚意への感謝を込めて感謝状を贈呈しました。



### 卒園式・卒業式

あおぞらこども園卒園式、榎葉小学校修了・卒業証書授与式、榎葉中学校卒業証書授与式が執り行われ、来賓や保護者が見守る中、修了・卒業証書が授与され、これまでの学び舎での学習を修了しました。

#### あおぞらこども園 3月18日

園長から「修了証書」を受け取り、23名の園児が卒業しました。おわかれの言葉の最後「いろいろなことにチャレンジして素敵な一年生になります」の力強い言葉に成長を感じました。ピカピカのランドセルにいっぱい夢を詰め込んで、もうすぐ小学校です。



#### 榎葉小学校 3月23日

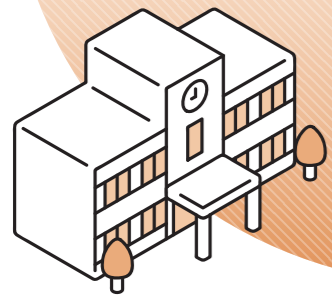
令和7年度は27名の児童が卒業しました。式では卒業生が、先生、町のことを教えてくれた住民のみなさんや保護者への感謝の言葉を述べ、在校生からは心のこもった呼びかけや歌が贈られ、会場は温かな雰囲気になりました。



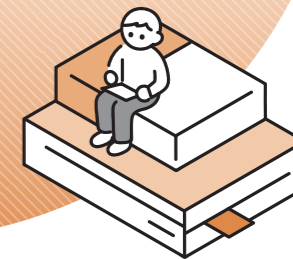
#### 榎葉中学校 3月13日

榎葉中学校では、26名の生徒が卒業しました。卒業生代表として鎌倉璃胡さんが、生徒一人ひとりの歩み寄りが心の距離を縮めてくれたことや、どんな時でも私たちのことを第一に考え支えてくれたと、保護者への感謝、これからの希望について答辞を述べました。





# 学び 育ち 羽ばたく ならはスクールレポート



## 榎葉中学校

### 植栽活動と老人クラブとの交流



2月18日、老人クラブの方々においでいただき、一緒に植栽活動を行いました。生徒たちは、植え方を親切に教えていただきながら、色とりどりの花を植えました。お陰様でもきれいな花壇となりました。

作業を終えた後、ランチルームへ移動して「拡大版地域サロン」で交流会を行いました。お茶やコーヒー、おいしいお菓子をいただきながら、昔の榎葉町の様子など、たくさんのお話を聞くことができ、とても楽しい貴重な時間を過ごすことができました。



ホームページ

## あおぞらこども園

### うれしいひなまつり!!



「お内裏様とお雛様〜♪」女の子の健やかな成長を願い、みんなでひなまつりの歌をうたいました。なら福の大和田正博様よりひなあられ(0~1歳児)とケーキ(2~5歳児)をいただき、大喜びの子どもたち。たくさんのプレゼントありがとうございました。

最後はお内裏様やお雛様、三人官女、五人囃子の【顔はめパネル】を使って、素敵なお雛様に変身し「うれしいひなまつり」となりました♪



Instagram

## ふたば支援学校

### 中学部・高等部合同の作業製品販売会



2月4日、さくらモールとみおかにて、中学部・高等部合同の作業製品販売会を実施しました。授業で制作している陶芸・木工・布製品などをラッピングし、お客様に喜んでいただけるよう準備しました。10時半の開店と同時に、地域住民の方や保護者が見に来てくださり、「素敵だね。」「がんばってね。」など販売する生徒にたくさん声をかけてくださいました。それに応えるように、生徒も「どうぞご覧ください。」「ありがとうございました!」など、はずむ声を店内に響かせていました。おかげさまで準備した製品は完売です。ご来店くださった皆様、本当にありがとうございました。



ホームページ

## 榎葉小学校

### 第4回ならはっ子長なわクラシック(NNC)開幕



2月25日、榎葉小学校体育館において「第4回ならはっ子長なわクラシック(NNC)」を開催しました。全校児童が学年ごとにチームとなり、2分間の8の字跳びに挑戦!なわとび月間を通して練習を重ねてきた成果を発揮し、どの学年も声を掛け合いながら、記録更新を目指して一生懸命取り組む姿が見られました。会場は大きな声援と拍手に包まれ、仲間と協力することの大切さや、最後までやり抜く達成感を味わう、活気あふれる行事となりました。



ホームページ

# おうちでならいざっふ

5年後の自分のために、今からできること。

令和8年度が始まりました。新たな年度を迎えて、心機一転、身体に良いことを始めようと考えている方もおられることでしょう。

今回は、福島県立医科大学医学部疫学講座のご協力により、町の健診結果や医療費の動向を分析して頂きました。その結果を踏まえて、具体的な取り組みもご提案頂きました。



## 楡葉町の「イマ」を見つめる ～ 全世代に関わる「身体の変化」～

健康診断や医療費を分析した結果、世代間で異なる特徴が明らかになりました。キーワードは「血管の老化」と「筋肉の衰え」です。



### 40代～60代

忍び寄る「血管の老化」

健診で見つかる「高血圧」「高血糖」「脂質異常」。適切な治療や生活習慣の改善をせずに、放置してしまうと血管がポロポロに…。

中でも、楡葉町は福島県全体と比べても「血圧のリスク」が著しく高い状況です。

自覚症状が無くても、血管の老化は進んでしまいます。血管を若く保つことが、5年後の皆さんの身体を若く保つ秘訣です。

### 70代以上

3人に1人が「プレフレイル」

身体機能検査の結果から、3人に1人が「プレフレイル」の判定結果になりました。

知らず知らずのうちに「筋力(動く力)」が低下しているかもしれません。特に、「歩く速さ」や「噛む力」に衰えを感じている方の割合が増加傾向にあるようです。

生活習慣を見直すことで、改善できる事柄です。自分を信じて頑張ってみましょう。

## 今日から実践！5年後の自分に向けた5つの行動

健康診断や医療費の分析結果に基づいて、素敵な身体になるための対策をご紹介します。特別な道具や、高価な器具を準備する必要の無い、皆さんの生活に取り入れやすい事柄を厳選しました。

① 食事	食事に気を配ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>野菜から食べ始める。</li> <li>お味噌汁は具沢山に。</li> </ul>
② 運動	適度に運動しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>あと100歩、遠回りする。</li> <li>テレビを見ながら足踏みする。</li> </ul>
③ 管理	健康管理をしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>血圧測定と体重測定を習慣に。</li> <li>測定結果は身体からの「お便り」です。</li> </ul>
④ けんしん	健診・がん検診を受けよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>年に一度は自分の身体を客観的に見つめよう。</li> <li>身体機能もしっかりとチェック。</li> </ul>
⑤ 相談	身近な人たちに相談しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>ちょっとした不安や悩み事を家族や友人へ相談しよう。</li> <li>かかりつけ医やかかりつけ薬剤師も大切な相談相手です。</li> </ul>

## 疫学講座からの追加メッセージ「笑いは全世代の『万能薬』」



笑う人ほど血管が若々しいということが、様々な研究を通して明らかになってきました。毎日笑う人は、そうでない人に比べて、高血圧・糖尿病・心臓病のリスクが低いということが明らかになっています。

今回ご紹介した5つの行動も、誰かと笑いながら取り組めば効果は倍増します。みんなで健康を楽しみましょう。

今日から踏み出す小さな一歩が、あなたの未来を大きく変えることになるのです。疫学講座から教えてもらった5つの行動、是非とも実践して、今年の健診結果につなげましょう。

町では、疫学講座と協力しながら、住民の皆さんの健康づくりに向けたサポートを続けていきます。

ゆず太郎



## 令和8年産水稲作付説明会開催！<sup>2/26</sup>

JA福島さくらふたば地区主催の水稲作付説明会には、生産者等約40名が参加され、JA等の各担当者から技術対策やモニタリング検査、新規作付は場の電気柵配付等について説明を受け、参加者から補助事業や新品種等に関する質疑応答がありました。今年産から1名1法人が新たに水稲生産にチャレンジする予定です。



説明を熱心に聞き入る生産者の方々

## 米・食味分析鑑定コンクール国際大会～福島県開催～

このコンクールは安全性や良食味を追求し「良質なコメ作り」に挑戦する生産者を支援・表彰するもので令和8年12月5～6日、須賀川市において第28回コンクールが開かれ、令和10年には双葉地方において開催される予定です。

## 楡葉町ゆず生産振興組合総会&剪定勉強会開催



体験型の剪定勉強会(中満ゆず畑)

楡葉町ゆず生産振興組合は3月16日に通常総会を開きました。総会では活動経緯報告や今年度の事業方針等について協議が行われ承認されました。今年度、新たに5名がゆず生産振興組合に加入され、組合員は45名となりました。引き続き、ゆずの町ならはの再生を目指してまいります。

また、総会後に開催された剪定勉強会では、県双葉普及所の果樹担当者から剪定手法について指導を受けました。



## JA福島さくらふたば地区 楡葉町甘藷生産部会総会

3月19日、JA福島さくらふたば地区楡葉町甘藷生産部会は通常総会を開催し、令和7年度の活動報告等について承認されました。今年度も栽培指導会や視察研修等を開催し、生産量と品質向上に取り組むことを確認しました。

新たに7名が甘藷生産部会に加入されたことにより部会員は51名になり、生産者と関係機関が一体となって、甘藷の一大産地化に向けて取り組んでまいります。



青木部会長あいさつ

甘藷ほ場の耕運作業を行う際は、土が乾いている時に整地板を下げ、作業速度は低速で複数回(縦横等)行う等して、ふかふか(団粒構造)に仕上げましょう!

## 令和8年度「アグリカレッジ福島」のご案内

福島県農業総合センター農業短期大学校において各種研修が開催されますので、ご案内いたします。

- 農産加工研修基礎・スキルアップコース
- 就農基礎・専門コース
- けん引・大型特殊操作(農耕者限定) 等

【ご相談は同校研修部へ ☎0248-42-4114】



アグリカレッジ福島



福島県農林水産部

## 安全・安心な農作業を実践しましょう!



春の農作業安全運動の取り組み

春の農作業はトラクター等の農業機械を使った作業が増えますので、運転・操作時の安全確認や安全装置の確実な使用により、事故の発生防止や被害軽減に努めましょう。

併せて、農機等の盗難防止対策としてハンドルロック等、複数の対策を講じて重要な資産を守りましょう。

春先は特に体が暑さに慣れていないため、熱中症になりやすいことから万全の対策を講じるようにしましょう!



子ども家庭センターからのお知らせ

## 令和8年度から「こども誰でも通園制度」が始まります

檜葉町では、こどもの育ちを支援し、良質な成育環境を整備するとともに、すべての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらずの支援を強化するため、令和8年4月より乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)を本格実施します。

0歳6か月から満3歳未満の未就園のこどもを対象に、保護者の就労要件にかかわらず保育所等に誰でも通園できる制度です。

- 利用対象者**  
保育所等に通っていない、0歳6か月から満3歳未満のこども  
※保護者の就労要件は問いません
- 利用可能時間**  
月10時間を上限とし、1時間単位で利用可能
- 利用金額**  
1時間あたり 300円
- 実施施設**  
檜葉町立あおぞらこども園  
檜葉町大字北田字中満296-1 ☎0240-26-0808
- 利用方法**  
檜葉町こども課窓口で利用申請をしてください。支給認定証を発行いたします。  
支給認定証を発行後に、初回の面談を檜葉町立あおぞらこども園にて実施します。
- 一時預かりについて**  
仕事や通院のため、こどもを一時的に預けたい場合に利用できる事業です。事前の利用登録が必要です。利用登録申請書を提出後、必ず支援センター職員が保護者面談を実施します。  
実施日：月曜日から土曜日  
時間：7:30から18:30  
対象：生後6ヶ月から未就園児  
料金：無料  
実施場所：子育て支援センター(檜葉町立あおぞらこども園内)
- 一時預かりとこども誰でも通園制度の違い**  
一時預かりは、就労や病気等、保護者の理由による利用であるのに対し、こども誰でも通園制度は、家庭以外での様々な関わりや経験をすることで、成長・発達を応援するものです。  
※詳細は、檜葉町のホームページでご確認ください。  
●お問い合わせ先／こども課 ☎0240-23-5515

## 4月の子育て情報

### 親子健康手帳(母子健康手帳)の交付について

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援のために、親子健康手帳交付時に妊婦ご本人と保健師の面談(30分～1時間程度)が必須となります。面談の日程を調整しますので、事前にご連絡をお願いします。

### どんぐりひろば

子どもが楽しく遊び、保護者がホッと一息つける場所です。「家だとマンネリ気味」「ちょっと大人と話したい」そんな時は、ぜひ気軽にお出かけください。

- 開放日/毎週月・水・金曜日
- 時間/9:00～11:30
- 場所/あおぞらこども園 子育て支援センター
- 対象/未就学児の親子
- 持ち物/飲み物、おむつ、着替え等各自必要なもの
- お問い合わせ先/こども課 子育て支援係 ☎0240-23-5515

### 檜葉町家庭教育支援活動

## ☆ふらっと ながら☆

あおぞらこども園子育て支援センターで 毎週火曜日に開催しています。

何かをしながら(お茶を飲みながら、遊びながら等)、ホッと一息つける場所です。お子さんやご家族、ご友人とのんびりとした時間を過ごしたりしませんか?

どなたでもふらっと気軽にお立ち寄りください。子育て経験や保健師経験があるスタッフがいつでもお待ちしております!

- ※場所/あおぞらこども園 子育て支援センター
- ※日にち/毎週 火曜日(4月は14日・21日・28日) ※7日はお休みです
- ※時間/10:00～15:00
- ※対象/妊婦さん～子育て中の保護者の方、そのご家族、地域のみなさん😊
- ※申込み/なし

●お問い合わせ先/こども課 ☎0240-23-5515  
家庭教育支援活動 ☎070-3798-5557

# サステナ通信

— ゼロカーボン・パートナー探検隊 —

ゼロカーボン・パートナー募集中

檜葉町では、ともに取り組む事業所・団体を応援しています。出来ることからの参加を歓迎します。



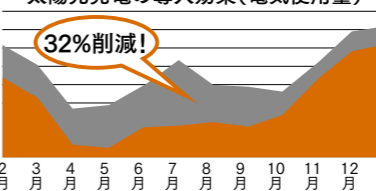
## 第3回『環境と防災の両面からゼロカーボン』株式会社 東コンサルタント

道路や町づくりに係る測量や設計を専門とする東コンサルタント。震災後は町の復興に尽力され、「笑ふるタウン」や「県道広野小高線(浜街道)」の測量・設計など町の復興にも携わってきました。



▲太陽光発電設備を備えた社屋(相双支店)

太陽光発電の導入効果(電気使用量)



### 電気使用量=32%を達成

太陽光発電程度の導入などにより電気使用量を約32%削減することができました。また、EVの稼働によりガソリン消費量が年間367リットル削減できました。



▲非常時には電源にもなるEV

### 防災ZEVステーションの運用を開始

太陽光発電設備や蓄電池、EV(電気自動車)を導入。発電した電気は事務所の電力やEVの充電に活用し、商用電気およびガソリンの消費削減を実現することでゼロカーボン達成への一助となっています。災害時には電源として活用でき、環境への配慮と防災の両面からゼロカーボンの取り組みを進めています。

※ZEVとは走行時に排出ガスを一切出さない、電気自動車や燃料電池車などのことです。

●お問い合わせ先/くらし安全対策課 ☎0240-23-6109

## 来て。ポスターフォトコンテスト 檜葉町賞が決定!

福島県では、クリエイティブディレクター箭内道彦氏の監修のもと、福島県の魅力と今を伝えるため、「来て。ポスター」を制作しています。

ポスター制作にあたっては、フォトコンテストにより作品を募集し、受賞作品が採用されています。令和7年度事業では、山田浜出身の松本淳氏の作品が檜葉町賞を受賞し、ポスターとして採用されました。

本ポスターは、今後県内外に広く配布・掲示され檜葉町の魅力発信およびPRに活用されます。

※本事業の趣旨にご賛同いただける企業・団体には、ポスターの無償配布を行っています。



来て

檜葉町賞「雪景色と大鳥居」北田天満宮の大鳥居



## 町制70周年記念ロゴマークが完成しました

今年、檜葉町は町制70周年という大きな節目を迎えます。このたび、町制70周年を象徴する記念ロゴマークが完成しました。

これから70周年を盛り上げる記念事業を予定していますので、町民の皆さまもぜひご注目下さい。



NARAHA 70th anniversary

## 令和8年度軽自動車税のお知らせ

令和8年度軽自動車税の決定通知書兼納付書を令和8年4月21日付で発送予定となっております。納期限が令和8年4月30日(木)と短いですが、納付くださいますようお願いいたします。



●お問い合わせ先/町民税務課 賦課収納係

☎0240-23-6101

## コミセンミニ展示

第9回コミセンミニ展示「切手コレクション三人展」を3月1日より5月31日の日程で開催しています。切手はその時代を反映する貴重な手がかりにもなるものです。今回は、昭和～平成に収集された記念切手の中から「年賀切手」、「鉄道切手」、「スポーツと学び」に焦点を当て展示しています。



●お問い合わせ先  
生涯まなび課 ☎0240-25-2492

## カーシェアはじめました!

JR常磐線竜田駅西口駐車場にて、カーシェアサービスを行っています。



町は福島ダイハツ販売株式会社と協定を締結し、駅からの二次交通整備による活力ある地域づくりの推進を目的に、令和9年3月末まで有償のカーシェアサービスを実施します。

車両はアプリで手軽に利用できます。観光やちょっとしたドライブにもぜひご利用ください。

●お問い合わせ先  
政策企画課 ☎0240-23-6103



## 福島県町村職員採用合同説明会

県内の町村職員が各ブースで町村役場の仕事内容や働き方、勤務条件、採用試験などを紹介する説明会を開催します。町村職員としてのやりがいや魅力を直接聞ける貴重な機会です。公務員の仕事に興味がある方や就職活動を控えている方は、ぜひご参加ください。(参加費無料)

- 日時/4月25日(土)9:45~12:30(9:20受付開始)
- 場所/ビッグパレットふくしま
- 対象/公務員に興味のある学生・社会人(保護者も可)
- 申込期間/4月21日(火)

詳細や申込方法については、福島県市町村行政課ホームページをご確認ください。

●お問い合わせ先  
福島県市町村行政課  
☎024-521-7125



## 檜葉町スポーツ協会からの お知らせ

### 【第9回バスケットボール交流会】

- 開催日/4月25日(土)
- 会場/ならはスカイアリーナ
- 参加費/6,000円/チーム

### 【軽登山・ウォーキング教室】

- 開催日/5月9日(土)
- 行先/小野町・高柴山
- 参加費/5,000円
- 申込期間/4月13日(月)~4月24日(金)

●お問い合わせ・お申し込み先  
一般社団法人檜葉町スポーツ協会  
☎0240-26-0076 FAX0240-23-6047



## 警報の名前が変わります!

2026年5月下旬(予定)から、気象庁の発表する防災気象情報が新しく、災害に直結する名称が変わります。

また、警報を補足する情報は、緊急性の高い内容と今後の見通しを伝える内容に分けて、わかりやすくお伝えします。

詳しくは、「新たな防災気象情報」の特設ページをご覧ください。

災害から身を守るために、新しい情報をご活用ください。

●お問い合わせ先  
くらし安全対策課 ☎0240-23-6109



## 道路交通法が改正されました

4月1日、道路交通法が改正され、交通違反に対する罰則や反則金の内容が見直されています。特に、自転車運転中の「ながらスマホ」など、身近な違反も厳格化が進んでいます。「知らなかった」では済まされないケースもあります。この機会に、交通違反・反則金など新ルールを確認してください。

●お問い合わせ先  
くらし安全対策課  
☎0240-23-6109



## 国民年金学生納付特例制度

学生納付特例制度は、大学や短期大学、専修学校等に在学する20歳以上の学生が申請により保険料の納付が猶予される制度です。

4月より窓口での申請を受付します。保険料は未納のままにせず、支払いが困難な場合は『学生納付特例制度』をご利用ください。

### 【申請に必要な書類】

学生証の写し(入学年月日や卒業予定日が記載されているもの、裏面も含む)又は在学証明書(原本)

※学生納付特例が承認された期間は、10年以内であれば申し出により、保険料を後から納めること(追納)が出来ます。『追納』しないと将来もらえる年金が減額になります。ご注意ください。

●お問い合わせ先  
保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102

## ふるさと帰還通行カード 利用期間の延長について

令和8年3月31日までの利用期限が令和9年3月31日まで延長となりました。

現在所有しているカードは引き続き利用可能です。利用区間の変更や修正がある場合は申請書が必要となります。下記お問い合わせ先までご連絡ください。



●お問い合わせ先  
NEXCO東日本お客様センター  
☎0570-024-024 又は ☎03-5308-2424

## 令和8年度 女性ためのがん検診(子宮頸がん・乳がん)について

福島県内にお住まいの20歳以上の女性を対象に、町から「女性のためのがん検診のお知らせ」を送付しました。お申し込みをお願いします。

### 【集団検診の日程と会場】

検診内容	日程	会場
子宮頸がん検診	5月13日(水) 5月22日(金) 9月13日(日) ※総合健診と併せて実施します。	会場:檜葉ときわ苑 (大字井出字上ノ原2-3)
乳がん検診	5月25日(月) 5月26日(火) 6月16日(火) 6月18日(木) 6月19日(金) 9月12日(土) 9月13日(日) ※総合健診と併せて実施します。	



※檜葉ときわ苑での集団検診以外に、いわき市の協力医療機関による施設検診のお申し込みが可能です。

### 【お申し込み方法】

#### 【福島県にお住まいの方】

WEB予約システムまたは檜葉町けんしんコールセンターへ電話予約でのお申し込みとなります。女性のためのがん検診のお知らせがお手元に届かない等があれば、右記のQRコード・URLまたはコールセンターにて女性のためのがん検診のお申し込みをお願いします。

■申し込み期間/4月6日(月)~4月24日(金)

#### WEB予約URL

<https://www.aitel-reservation.jp/narahatown-fukushima/>



檜葉町けんしんコールセンター  
☎050-3647-5503  
(9:00~17:00 土日・祝日除く)

WEB予約  
QRコード

#### 【福島県外にお住まいの方】

福島県外にお住まい(避難先住所を登録している)の方には、夏頃に日本予防医学協会からお知らせが送付される予定です。

●お問い合わせ先  
保健福祉課 保健衛生係  
☎0240-23-6102

## 国保の加入・脱退の届け出を

4月は、入学や就職、転職の時節です。国保に加入・脱退する場合は、異動があった日から14日以内に届け出をしてください。届け出は郵送でも受け付けています。

※マイナ保険証(保険証利用登録をしたマイナンバーカード)をお使いのかたでも、従来どおり、異動の届出は必要となります。

- 届け出が遅れると
  - 国保税をさかのぼって納める、または保険税(料)を二重に支払う場合があります。
  - 医療費の返還が必要となる場合があります。

●お問い合わせ先/保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102



## 4月・5月デュークズウォーキング教室の開催

4月・5月のデュークズウォーキング教室を次の日程で開催します。

初めての方も、町民以外の方も参加可能です。皆様のご参加、お待ちしております！

### ■日時・会場・講師

○4月18日(土)13:30~15:00、檜葉中学校武道館

【講師】五十嵐KAZUKO氏  
(デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)

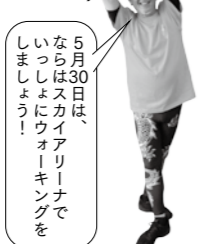
○5月30日(土)10:30~12:00、ならはスカイアリーナ

【講師】デューク更家氏(ウォーキングドクター)  
五十嵐KAZUKO氏  
(デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)

※5月30日は、事前申し込みになります。詳しくは同封のチラシをご確認ください。

■持ち物/上ばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル

●お申し込み・お問い合わせ先  
保健福祉課 国保年金係  
☎0240-23-6102



## 元気アップ教室

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。

■日時/4月8日(水)・4月22日(水)・5月13日(水)

13:30~15:00

■会場/みんなの交流館 ならはCANvas

## リフレッシュヨガ

呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせ行い、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。

■対象者/参加要件\*を満たしている方

■定員/25名程度

■日程・場所/

日にち	時間	場所
4月15日(水)	① 13:15~14:15	地域活動拠点「まざらっせ」
4月29日(水・祝)	② 14:45~15:45	
5月20日(水)		

※参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。

■内容/理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ

■持ち物/タオル・運動しやすい服装・水分(水筒またはペットボトル)・ヨガマット(お持ちの方)

■申込方法/保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。先着順にお申し込みを受け付けます。

■注意事項/都合により日程・内容等が変更となる場合があります。

●お申し込み・お問い合わせ先  
保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

## プール&ストレッチ2026 [第1クール]のご案内

ならはスカイアリーナでストレッチ&アクアビクスをしませんか？

Jヴィレッジのトレーナーが、皆さんが元気で笑顔になれるメニューを提供します！

■対象者/参加要件\*を満たしている方

※参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。

■定員/25名程度

■日程

日にち	時間
4月17日~6月12日の金曜日 [全8回]	
4月17日・24日	
5月 1日・ 8日・22日・29日	
6月 5日・12日	
時間	9:50~12:00

■場 所/ならはスカイアリーナ

■内 容/ストレッチ・水中ウォーキング・アクアビクス等

■持 物/水着・水泳帽(キャップ)・タオル・上履き・運動しやすい服装・水分(水筒又はペットボトル)

■申込方法/4月15日(水)までに保健福祉課保健衛生係にご連絡ください(☎0240-23-6102)。

■注意事項/原則として、8回続けて参加して頂く教室です。先着順にお申し込みを受け付けます。

■その他/第2クールは8月~10月、第3クールは10月~12月、第4クールは令和9年1月~3月の開催を予定しています。

●お問い合わせ先  
保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

## ならは健康スクールのご案内

今年もまた「ならは健康スクール」を開講します！ステキな身体で今度の総合健診を迎えたいと思っている方、健康への第一歩を踏み出そうと考えている方、みんなで切磋琢磨して頑張りましょう。

■対象者/体重がちょっとぽり気になる方  
ステキな身体で総合健診を迎えたい方  
※医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。

■定 員/25名程度  
■日 程

日にち	時間
令和8年4月10日~令和9年3月26日の金曜日 [全24回]	
4月10日・24日	10月 9日・23日
5月 8日・22日	11月13日
6月12日・26日	12月 4日・11日・25日
7月10日・24日	1月 8日・22日
8月 7日・21日	2月12日・26日
9月11日・25日	3月12日・26日
時間	10:00~11:30

■場 所/檜葉町保健福祉会館 大会議室

■内 容/ストレッチ・有酸素運動・理学療法士や管理栄養士による講話等

■持 物/運動しやすい服装・上履き・タオル・水分(水筒又はペットボトル)

■申込方法/4月9日(木)までに保健福祉課保健衛生係にご連絡ください(☎0240-23-6102)。

■注意事項/都合により日程・内容等が変更となる場合があります。先着順にお申し込みを受け付けます。

■その他/定期的にはボディチェックをおこない、レッスンの成果を確認します。

●お問い合わせ先  
保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

## 企業広告欄 内容についてのお問い合わせは広告主までお願いします。

### そば打ち処 のの家

一手打ちそばの注文販売専門店

山形月山湧水浸し  
寒ざらしそば

(4月~5月 期間限定)

1人前 500円

御注文は2人前より承ります。打ちたてのそばを御賞味ください。

●お問い合わせ・ご注文は…  
檜葉町井出字浄光西3-28 ☎080-3327-2702

企業  
広告

檜葉町住民基本台帳人口(令和8年2月28日現在)	
世帯数	3,139
男	3,233
女	2,996
人口(外国籍除く)	6,229

### 檜葉町 令和8年度 双葉地方水道企業団水道修理当番業者表(令和8年4月)

指定給水工事業者名	令和8年	
	4月	5月
北陽管工(有) 0240-27-3419	26日~30日	1日,2日,17日~23日
吉田鉄工所 0240-27-3241	1日~4日	3日,4日,24日~30日
山忠設備工業 0240-27-3311 080-6042-8443	5日~11日	5日,6日,31日
草野建設(株) 0240-25-3121	12日~18日	7日~9日
吉田設備 090-3982-3422	19日~25日	10日~16日

### おめでとうございます(敬称略)

氏名	保護者名	行政区
菅野 樹莉	大樹・茜音	大谷
松本 旺剣	光治・志保	山田岡
長岡 琉心	健一郎・美穂	営団

(広報ならは3月号掲載以降にお生まれになられた方)

### お悔やみ申し上げます(敬称略)

氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
榎本 京子	91	営団	松本智勢子	96	山田浜
井上 和幸	77	下井出			

(広報ならは3月号掲載以降に亡くなられた方)

## おとなの健康教室のご案内

今年度も転倒予防のため、楽しみながら体力アップを目指す「おとなの健康教室」を開催します。フレイル予防について学びながら、運動習慣の継続と体力向上と一緒に目指しましょう。教室では、福島県立医科大学の理学療法士やデジラボホールディングスのスタッフが皆さんの運動をサポートします。楽しみながら体を動かしてみませんか。

### ■日程

日にち	時間	定員
令和8年4月7日~9月29日の火曜日(祝日除く)		
4月 7日・14日・21日・28日		
5月12日・19日・26日		
6月 2日・ 9日・16日・23日・30日		
7月 7日・14日・21日・28日		
8月 4日・18日・25日		
9月 1日・ 8日・15日・29日		
	※令和8年10月からの日程は今後お知らせいたします。	
時間	10:00~11:30 13:30~15:00	
定員	各回 20名程度	

■対象者  
つまづきやすい、転びやすいなど不安がある方  
フレイル予防に関心のある方  
楽しみながら運動したい方

■場 所  
檜葉町保健福祉会館2F遊戯室

■内 容  
体力・筋力の向上を目指すサーキットトレーニング

■持ち物  
運動しやすい服装 タオル 飲み物

■申し込み方法  
予約は随時受付しますのでご希望の方は下記までご連絡ください。先着順にお申し込みを受付けます。

■その他  
定期的に身体機能の評価を行います。

●お申し込み・お問い合わせ先  
保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

# 大滝神社例大祭

## お浜下り

## 神事神輿行列

お浜下り(通称・タンタンペロペロ)は、古くから檜葉に春を告げてきた伝統行事です。

浦安の舞は下小埜集会所で披露されます。

ぜひご覧ください。

〔日時〕

4月12日(日)

9時 木戸八幡神社にて例大祭

9時30分 神輿行列出発

11時10分 お塩垢離(山田浜・津神社)

11時50分 神事(前原・清神社)

12時40分 浦安の舞(下小埜集会所)

14時30分 木戸八幡神社へ宮入

【お問い合わせ先】

浜下り神事保存会

会長 矢内 寿

☎080-3502-1538



# 1歳 おめでとう!

(10か月健診の際に  
お写真をお撮ります。)

ひはたけいしん  
**檜波田 恵芯**  
くん

### 檜葉町役場連絡先一覧

#### 檜葉町役場

- 総務課 0240-23-6100
- 町民税務課 0240-23-6101
- 保健福祉課 0240-23-6102
- 政策企画課 (DX推進室含む) 0240-23-6103
- 農林水産課 (農業委員会含む) 0240-23-6104

- 土地改良区 0240-23-6137
- 産業創生課 0240-23-6105
- 建設課 0240-23-6106
- 暮らし安全対策課 0240-23-6109
- 出納室 0240-23-6131
- 議会事務局 0240-23-6132

- こども課 0240-23-5515
- 生涯まなび課 0240-25-2492  
コミュニティセンター  
0240-25-4701
- あおぞらこども園 (子育て支援センター)  
0240-26-0808

#### 防災無線

防災無線の内容を電話で確認できます。  
0240-25-5805  
0240-25-5806

〒979-0604 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5番地の6  
TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564 E-mail:naraha@town.naraha.lg.jp  
【土日祝日は日直対応 8:30~17:15】



檜葉町をちょっと  
のぞいてみませんか?  
**檜葉町  
公式 SNS**

